

コウノトリ



毎週月曜日更新



カタカタ通信

第90号

「虫の隠れ家、バグホテル」

2023年9月4日

8月26日（土）「バグホテルをつくろう」を開催しました。バグホテル？と疑問に思った方、たくさんいると思います。バグホテルとは、木の枝や乾燥した草など自然の素材を使って作る虫たちの住みかのことです。虫が越冬するときや、卵を産んで子育てをするとき、餌を蓄えるときなどに使われます。呼び方はインセクトホテル、虫の家、虫ホテルなど様々です。

ちなみにバグホテル (bug hotel) のバグ (bug) とは小さな虫という意味です。

今回はイベント当日の様子をレポートします。



バグホテル (Bug Hotel)



■オリエンテーションの様子

イベントの流れ、バグホテルのついでの解説をしました。初めてのバグホテルに興味津々な様子。



材料集め中

■ 昆虫観察・材料集め

外に出て昆虫観察と、バグホテルに入れる材料を集めました。虫の気持ちになって、みんな一生懸命に落ち葉や木の枝を集めていました。



材料の説明中

■ バグホテルづくり開始！

少し休憩を取り、いよいよバグホテルづくり開始。テーブルの上に並べられた材料を自由にとって箱に詰めていきます。それぞれ自分で集めてきた材料と、こちらで用意した材料を上手く組み合わせていました。



自由に材料を選びました



バグホテルで使った材料の一部



箱を縦にしたときに中身が崩れてしまうため、苦戦しつつも上手に作品を作っていました。縦に木を入れてみたり、太い竹の中に草や枝を入れてみたりと個性的な作品になりました。



初めてのバグホテル、最初は戸惑いながらもみんな楽しそうに作っていました。完成した作品は持ち帰って、どんな虫が来るか観察します。どんな虫が来てくれるかワクワクしますね！



私が作ったバグホテル。すでにドロバチの仲間が竹筒を使ってくれています



ドロバチの仲間

天空の里 鴻巣市コウノトリ野生復帰センター

飼育担当：かんちゃん